



MDP

2022



明治安田生命
J.LEAGUE

10.16 sun 18:00 KICKOFF

[第41節] VS. ツエーゲン金沢



キャッチーくん MATCH

2022 MATCH DAY PROGRAM

HASEGAWA TATSUYA MF 16

16



全てはJ1昇格のために――

自然体でチームを引っ張りたい

J1昇格を目指すクラブを先頭に立って引っ張ってきたのは、164cm、60kgの小柄なテクニシャンだった。長谷川竜也。今季、J1王者の川崎フロンターレから完全移籍で横浜FCに加入。初年度からキャプテンを任せられた。「監督にやってほしいと言われて、自分自身もこのチームをJ1に上げるために最大限の力を発揮しようと思ってここに来たので引き受けました」自身について「特別なリーダーシップがあるわけではない」と謙遜するが、川崎に在籍していたことでチームとして大事なことを、そして勝ち方を熟知している。「それぞれがいいプレーを出すためにはお互いに、要求し合う必要があります。いろんな選手とコミュニケーションをとって、いいものを築き上げていきたいです」四方田修平監督からは「特別なことをしなくてもいい」と言われているという。それはピッチ内外で長谷川がお手本となるという絶大な信頼感があるがゆえだろう。

自分を一番必要としてくれたから

「一度環境を変えて、新しいポジション、新しいチームでチャレンジしたいなと思って移籍を決断しました」J1の川崎で試合にも絡んでいた長谷川が、今季J2を戦う横浜FCに移籍するのは意外な決断に映った人も少なくなかっただろう。川崎からの契約延長オファーもあった中で、「自分の意思を尊重してくれた」古巣には感謝しているという。「横浜FCは最初にオファーをくれました。自分のことを必要としてくれていると感じたし、それが選手にとって一番幸せだと思うので、J1かJ2かというカテゴリーは気にしなかったです」今季の横浜FCは開幕から13試合負けなしと好調を維持していたが、勝てずに苦しんだ時期もあった。戦力はJ2でもトップレベルと評価されていたが、個の強さだけでは試合に勝つことはできない。「みんなで同じ絵を描けるかどうかは、選手のタレント以上に必要なことだと思います」勝てるチームになるためには、選手同士のコミュニケーションが必要だと長谷川はいう。「隙を見せない集団こそが勝つ確率を上げることができると思うので、チームとして突き詰めていくことが大事です」

エネルギーを最後まで送ってほしい

前節、7試合負けなしでプレーオフ圏内を狙う大分トリニータをホームに迎えた。勝てばJ1昇格が決まる大一番だったが、常に先手を取られる苦しい展開だった。エース・小川航基の2ゴールで2度追いついたが、大分に3点目を取られてしまい敗戦となった。今節のツエーゲン金沢戦が、今季最後のホームゲームだ。勝てばJ1昇格という状況は変わらない。「謙虚にひたむきに。1試合1試合勝つために頑張るということだけかかっています」何としてもホームゲームでJ1昇格を決めて、サポーターと喜びを分かち合いたい。「僕たちが不甲斐ない試合をしてもサポーターの方が応援してくれます。選手たちからすれば心を打たれるものですし、エネルギーを最後まで送ってほしいなと思います」チームが良いときも悪いときも、常に先頭に立ってチームをけん引してきた。全てはJ1昇格のために――。横浜FCは頼もしいキャプテンと共に、本懐を遂げたい。

記事/北 健一郎(スポーツライター)

発行 株式会社横浜フロンターレエースマーケティング 横浜青戸地区広域センター4階 三ツ七ビル5階 編集 東洋経済出版株式会社 横浜FC 写真 株式会社メディアアクト

本社掲載記事 写真 イラスト等の無断転載、複製、転載、また本誌の複製、盗刷、盗用、転売等一切を禁じます。

PLAYERS FILE

横浜FC選手一覧

監督 四方田 修平 Shuhei YOMODA 1973年3月14日生 千葉県出身	2 MF ハイネル RHAYNER 1990年9月5日生 172cm/65kg ブラジル出身	3 DF 中村 拓海 Takumi NAKAMURA 2001年3月16日生 179cm/70kg 大分県出身	4 DF 高橋 秀人 Hideaki TAKAHASHI 1987年10月17日生 184cm/75kg 群馬県出身	5 DF ガブリエウ GABRIEL Costa Franca 1995年3月14日生 181cm/78kg ブラジル出身	6 MF 和田 拓也 Takuya WADA 1990年7月28日生 170cm/63kg 神奈川県出身
7 MF 松浦 拓弥 Takuya MATSUURA 1988年12月21日生 167cm/64kg 静岡県出身	8 MF 齋藤 功佑 Kosuke SAITO 1990年6月16日生 166cm/52kg 神奈川県出身	9 FW クレーベ Kieber 1990年5月2日生 187cm/79kg ブラジル出身	13 FW サウロミネイロ Saulo Mineiro 1997年6月17日生 184cm/85kg ブラジル出身	14 MF 田部井 涼 Rya Tabei 1999年6月25日生 172cm/68kg 群馬県出身	15 FW 伊藤 翔 Sho ITO 1988年7月24日生 184cm/76kg 愛知県出身
16 MF 長谷川 竜也 Tatsuya HASEGAWA 1994年3月7日生 164cm/60kg 静岡県出身	17 DF 武田 英二郎 Eijiro TAKEDA 1988年7月11日生 173cm/71kg 神奈川県出身	18 FW 小川 航基 Koki OGAWA 1997年8月8日生 186cm/78kg 神奈川県出身	19 DF 亀川 諒史 Masashi KAMEKAWA 1993年5月28日生 176cm/70kg 大阪府出身	20 DF イサカゼイン Zain ISSAKA 1997年5月29日生 174cm/78kg 東京都出身	21 GK 市川 暉記 Akimori ICHIKAWA 1998年10月19日生 190cm/86kg 神奈川県出身
22 DF 岩武 克弥 Katsuya IWATAKE 1996年6月4日生 173cm/70kg 大分県出身	23 DF 杉田 隼 Hayato SHIGETA 2004年1月9日生 180cm/67kg 神奈川県出身	25 MF 中村 俊輔 Shunsuke NAKAMURA 1978年6月24日生 178cm/65kg 神奈川県出身	29 FW 石井 快征 Kaisei ISHII 2000年4月2日生 174cm/65kg 福岡県出身	30 FW 山根 永遠 Towa YAMANE 1999年2月5日生 167cm/67kg 広島県出身	31 FW マルセロヒアン Marcelo Ryan 2002年6月9日生 188cm/83kg ブラジル出身
33 MF 近藤 友喜 Tomoki KUNDO 2001年3月21日生 172cm/64kg 愛知県出身	34 DF 西山 大雅 Taiga NISHIYAMA 1999年8月24日生 180cm/69kg 神奈川県出身	35 DF マテウス モラエス Mateus Moraes 2001年3月6日生 188cm/74kg ブラジル出身	38 FW 山谷 侑士 Yoshi YAMAYA 2000年6月11日生 176cm/70kg 神奈川県出身	39 FW 渡邊 千真 Kazuma WATANABE 1995年8月10日生 182cm/79kg 長崎県出身	44 GK 六反 勇治 Yuji ROKUTAWA 1997年4月10日生 188cm/80kg 鹿児島県出身
48 FW 山下 諒也 Ryota YAMASHITA 1997年10月19日生 164cm/54kg 静岡県出身	49 GK スヴェンドローダーゼン Svend Brodersen 1997年3月22日生 188cm/89kg ドイツ出身				

スターティングメンバー予想



対戦チームメンバー一覧



ツエーゲン金沢

【監督】柳正明

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 GK 白井 裕人 | 19 FW 豊田 陽平 |
| 2 DF 長峰 祐斗 | 20 FW 林 誠道 |
| 3 DF 黒木 謙吾 | 22 MF 力安 祥伍 |
| 4 DF 松本 大輔 | 24 DF 片倉 誠也 |
| 5 DF 松田 陸 | 25 DF 高安 孝幸 |
| 6 MF 松本 大弥 | 26 MF 須藤 直輝 |
| 8 MF 藤村 慶太 | 27 DF 廣井 友信 |
| 9 FW 丹羽 詩温 | 30 FW 大谷 駿斗 |
| 10 MF 嶋田 慎太郎 | 31 GK 上田 樹 |
| 11 FW 杉浦 恭平 | 34 DF 波本 頼 |
| 13 MF 大石 竜平 | 35 DF 孫 大河 |
| 14 MF 塚元 大 | 36 GK 三浦 基英 |
| 16 DF 毛利 駿也 | 38 DF 稲葉 楽 |
| 17 MF 平松 昇 | 39 DF 庄司 朋乃也 |
| 18 MF 小野原 和哉 | |

RECORD THE BLUE

J2第41節ツエーゲン金沢戦に向けて

「舞台は整った」

2022シーズンの横浜FCホーム最終戦。横浜FCは一番を迎える。前節の大分トリニータ戦では、J1昇格を決めることができず、舞台は今節のツエーゲン金沢戦へと持ち越しとなった。この一番をホームのニッパツ三ツ沢球技場で試合を迎えられることは、選手たちにとってこれ以上のアドバンテージに感じるものはないのではないだろうか。

そして三ツ沢には「声」が帰ってくる。長らく待ちわびていたスタジアムにあるべき光景は、選手たちもファン・サポーターにとっても大きな意味を持つ。

スタジアムを包むチャントや手拍子が選手たちの足を、そして心を動かす。リーグ戦における声出し応援は、2019年11月24日(日)ホームで行われた明治ア田生命J2リーグ最終節の愛媛FC戦まで遡る。

奇しくも横浜FCにとって、この日はJ1昇格を決めた日。

あの日以来、温め続けてきた想いやチャントは、再びこの一番に、動き出すことになる。

今シーズンの集大成となる一戦。声で、手拍子で、フラッグで。それぞれの応援のスタイルで、全員で想いを一つに新たな歴史の瞬間を共に刻もう。(広報:内田智也)



キャッチーくん MATCH

2022シーズン最終節は「キャッチーくん MATCH」。改めまして「キャッチーくん」についてご紹介します。

横浜FC PR 大使
「キャッチーくん」 来場!

【プロフィール】

得意の臭覚と聴覚で楽しいこと、面白いことをキャッチしてみんなに発信していくよ〜。
 出生星:キャッチー星
 誕生日:☆☆☆☆
 性別:男の子
 性格:人なつこく、さみしがりや
 特技:ダンス、サッカー
 仕事:いろいろなイベントに参加して会場を盛り上げること
 趣味:サッカー観戦、音楽系イベント

地球上の頑張る方を応援しているキャッチーくん。時々パンディアーニくんに間違えられることもありつつ、フリ丸と一緒に試合を盛り上げてくれています!

▼公式TwitterとYouTubeはこちら

Twitter https://twitter.com/catchy_kun
 YouTube <https://www.youtube.com/channel/UCj15kE60JrjWuuz3s4NGaQ>



2020シーズンからは、ボールスタンドとして、審判団にボールを渡すという重要な役目を果たしています!選手入場時のピッチ脇にぜひご注目ください。
 本日の試合で勝利し、J1へ復帰させるサポートをしてくれるはず!フリ丸を「ばいせん」と慕うキャッチーくんをこれからもよりしくお願いいたします!

▼LINEスタンプとグッズはこちら



